

# GLOBAL ADVANCED COLOURS 2020-21

関西ペイント株式会社は、自動車市場向けにグローバルアドバンスカラーを世界に発信します。

30年以上続くアドバンスカラーの開発は、時代の変化を捉えたコンセプトを基に塗料メーカー独自の視点で最新技術やデザインを自動車産業のお客様に発信してきました。本年度も各国に拠点を持つ関西ペイントグループのグローバルなネットワークを活かしながら魅力的なラインナップが完成しました。今期のコンセプトは、ひとりを楽しみたいが社会貢献することで社会とも繋がってほしいという時代の動きに注目し、「Alone but not lonely」としました。※詳細はコンセプト動画をご確認ください。

より良い社会を目指すため、自動車業界においてもCASEや環境負荷低減の実現により大きな変化が見られます。そうした時代背景から次世代自動車に必要な技術や独自のデータベース解析を取り入れた最新のアドバンスカラーの一部をご紹介します。



関西ペイント 株式会社  
R&D本部CD研究所第1研究部  
カラーデザイナー

小野 郁美



THAI KANSAI PAINT CO.,LTD



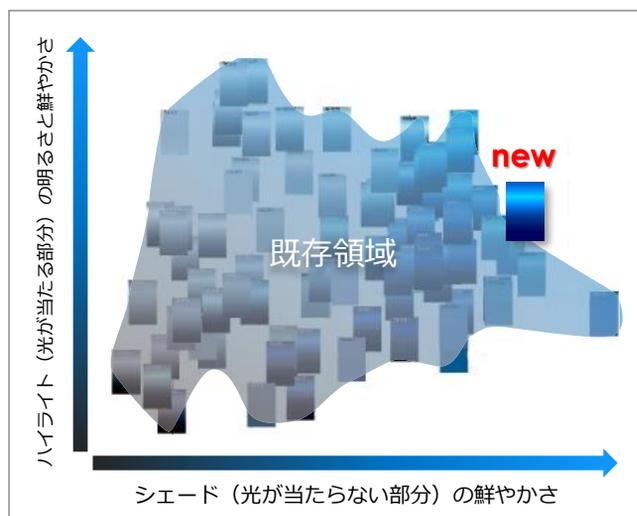
Colour 1

# Ocean Blue Next

## 独自のデータベース解析から生まれた新領域のブルー

ブルーは、世界的な自動車市場において人気が高く、様々な質感やトーンで展開されています。今年度は、自動車をさらに魅力的に演出するブルーを開発するため弊社オリジナルの自動車ボディカラーデータベースを活用し、人気の高い傾向にあるブルーの特性を解析しました。濁りのない奥行きを表現した「Ocean Blue Next」は、関西ペイントの高い技術力と市場の分析力に基いて開発した特に皆様にお勧めしたい塗色です。

右のグラフは、一般的な塗装工程（特殊工程を除く）で作成された市場で展開されているブルー塗色と新色の比較です。「Ocean Blue Next」は色材や顔料を吟味することで立体感と鮮やかさの理想的なバランスを実現しました。



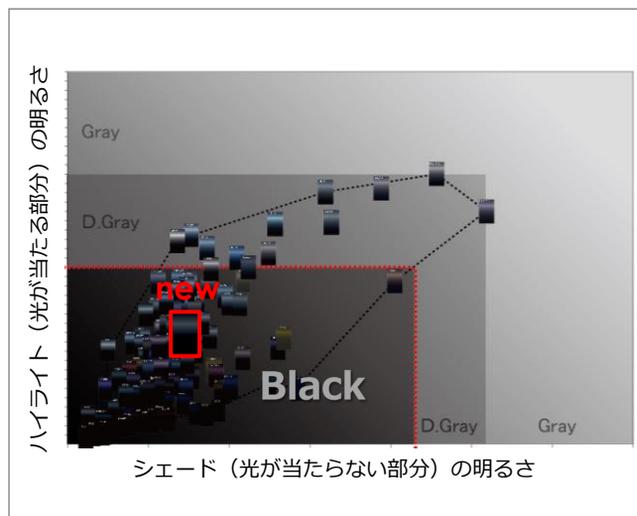


Colour 2

**Black panther**

## LiDAR技術に対応した最新ブラック

自動運転車のセンシング技術のひとつであるLiDARは赤外線レーザーを照射し、対象物から戻ってきた反射光を検出することで距離を測定する技術です。ただし、漆黒性の高い対象物は、検出感度が著しく低下する問題がありました。今期開発した「Black Panther」は、独自のテクノロジーにより赤外線域でも高い反射率を確保し、漆黒の意匠でありながら赤外線域の反射光の検出を可能にします。またアルミフレークやパール顔料を付与したブラックは、ある範囲を超えるとグレーに見えてしまうことが度々あります。弊社では自動車ボディカラーにおいてグレーとの境界が曖昧なエフェクトブラックの領域を定義するため、自動車ボディカラーにおけるエフェクトブラック塗色についての研究を行いました。その成果を本塗色の開発にも応用しました。この研究は日本色彩学会第51回全国大会で発表しております。





Colour 3

Linen Velvet

## 各国の色彩開発エキスパートが考案する最新トレンド色

アジアを中心とした7カ国の色彩開発のエキスパートとともに各国の最新動向、モーターショーなどのカラートレンド調査を踏まえ考案した関西ペイントグループのグローバルトレンドカラーの1つが「Linen Velvet」です。柔らかで上品な手触りを想起するリネンベルベットをイメージし、パール顔料の優しい輝きを活かして開発しました。

今期のグローバルカラートレンド会議は、日本・インド・タイ・マレーシア・中国・インドネシア・トルコ（順不同）からの参加があり、グローバルトレンドカラーとともに世界共通のカラーコンセプト「Alone but not lonely」を策定しました。



※この写真の撮影日は2019年10月10日です。

# GLOBAL ADVANCED COLOURS 2020-21 LINEUP

## CONCEPT

# Alone but not lonely

「誰かや社会とつながっていたいけど、一人を好む。」時代から見えてきた2つのテーマに沿った色彩開発

## THEME1

### Connected future

環境意識の更なる高まりと実現化する理想の未来像



## THEME2

### A cup of tea

何にも縛られず、ひとりの時間を楽しむ動き

